

メンバーに関する規約

第一条 (試合前の集合)

試合に出場する者はグラウンド使用開始時刻の30分前に現地にいること。
途中参加する者はこの限りでないが、9人以上上記を厳守すること。

第二条 (メンバー構成・助っ人)

やむを得ず自チームのメンバーで9人以上揃わなかった場合、チーム外からの助っ人を認める。
ただし、助っ人に関して以下の規則を守ること。

- (1) チーム外の者が何人いてもよいが、自チームのユニフォームを着た者が7人以上いること。
- (2) チーム外の者が投手及び捕手として出場することは認めない。

第三条 (攻撃の出場人数)

打順は9人以上であれば何人でまわしてもよい。
ただし、試合中に10→9人といった変更は認めない。
都合により途中で1人減るなど、やむを得ない場合は相手チーム・審判の了解を得ること。

第四条 (打順を10人以上でまわした場合の守備)

その者に打順が与えられている限り、
あるイニングで守備に就かなくとも後のイニングで再び守備に就くことを認める。
ただし、投手に限ってはこれを認めない。
投手が再びマウンドに上がる可能性がある場合は
ベンチに退かず他のポジションで守備に就いていること。

第五条 (負傷等による対応)

第一項 (9人未満となった場合)

試合中の負傷等により9人未満となった場合は
守備時に相手チームから借りることができる。
欠員の打順は飛ばして続行する。

第二項 (打席中交代が必要な場合)

控えの選手がいる場合は代打を出すこと。
控え選手がいない場合、自打球による負傷は打者アウトとし試合を続ける。
相手チームの原因による場合は、その打者のカウントを無効とし
次の打者のカウント0-0から試合を再開する。